

MサポNEWS

2013.Nov

登録団体募集情報

1 M'sガーデン・ゲストコーナー出演団体募集

お昼の生放送番組、「M's ガーデン」ゲストコーナーへの出演団体を募集しています。日頃の活動紹介やイベントの告知などにご利用ください。詳細は、当センターへお問い合わせください。
◆出演日時：毎月第2木曜日 13：10～13：30頃（目安）

2 登録団体交流会に参加しませんか？

今年度3回目の交流会を、9月26日に開催しました。参加者の皆さんは、他分野の団体とも交流され、有意義な時間を過ごされていました。また、より多くの団体との交流を希望する声も聞かれました。次回は、11月27日（水）13：30からです。皆様のご参加をお待ちしております。Mサポまで、お気軽にお申し込みください。

3 登録団体活動紹介パネル展追加募集！

まだいくつか枠が空いており、追加申込み受付中です。パネル展を通じて他の市民活動団体や市民の皆様にご自身の活動を知っていただく機会をもたれてはいかがでしょうか？

9月・10月の新規登録団体

(10月31日現在、全登録団体数：227団体)

- ゆる会**
昼ご飯の会「ゆるカフェ」等、関わった人が笑顔になれること、前橋に必要と思われることを企画・実施する
- アルコールクス アノニマス**
アルコール依存症経験者同士話をする事で、飲まずに生きる事を目指す。困っている同病の方を手助けする

編集後記

みなさん、こんにちは！暑く長かった夏も終わり、すっかり秋。収穫の秋、文化の秋ですね。Mサポから覗く木々もこれから日増しに色づきを深めます。先日開催しました「NPOの基礎セミナー」には夜間の開催にも関わらず、募集定員を上回る多くの方にお申込みいただき、皆さんのNPOに対する関心の高さを改めて感じました。新たな運営団体となり、早いもので7か月が経ちました。Mサポの利用者アンケートを11月末まで実施しています。より皆さんのお役にたてる施設にするため、忌憚のない声をたくさんお聞かせください。また、恒例のパネル展も開催中！メッセージカードで皆さんの想いを大きく繋げましょう。お越しをお待ちしております。

Information

ボランティア養成講座 バルーンアート指導者養成講座

バルーンアート指導者養成講座「バルーンアートでクリスマスを楽しもう！」を、今冬も開催いたします。クリスマス、お正月のイベントの飾り付けにぴったりの作品を作ります!!
日時：12月10日（火）
基礎コース 10：30～12：30 講師：SIEN² 富澤さん
応用コース 13：30～15：30 講師：ばるーんあーとくらぶ 神宮さん
場所：Mサポ 交流スペース
対象：一般（ボランティア活動、市民活動に興味のある方）
定員：各コース20名
費用：500円
応募方法：往復はがきに、住所、氏名、電話番号、希望コース名を記入し、11月27日（水）までに当センターに必着（一人一通）講習会受講後の皆様の中には、各イベントや幼稚園、学校行事等で活躍の場を持たれている方もいます。子供たちのあふれんばかりの笑顔、バルーンアートで引き出してみませんか。



基礎コースのバルーン作品



応用コースのバルーン作品

「Mサポふれあい祭り」ただいま企画中!!

来年3月に開催するNPO・ボランティアの交流イベント「Mサポまつり」の実行委員会が動き出しました。第1回目の委員会では、まつりの名称が「Mサポふれあい祭り」に決定。市民活動との出会いの場をコンセプトに、実行委員長に就任した新井博孝さんを中心として、実行委員の皆さんでメインの企画などを決めていきます。昨年度までのお祭りの楽しさは受け継ぎつつ、市民活動の輪がさらに広がるように、新しい企画も盛り込んでいく予定です。参加団体やボランティアは後日募集しますので、ご期待ください！

【Mサポふれあい祭り】

日程：平成26年3月1日（土）
会場：「前橋プラザ元気21」3階
中央公民館ホール
ホワイトエ
Mサポ 交流スペース

第1回実行委員会の様子



前橋市市民活動支援センター（Mサポ）

URL <http://maebashi-shiminkatsudo.jp>
e-mail 21@maebashi-shiminkatsudo.jp

facebookページもあります！

発行日：平成25年11月5日（隔月発行）

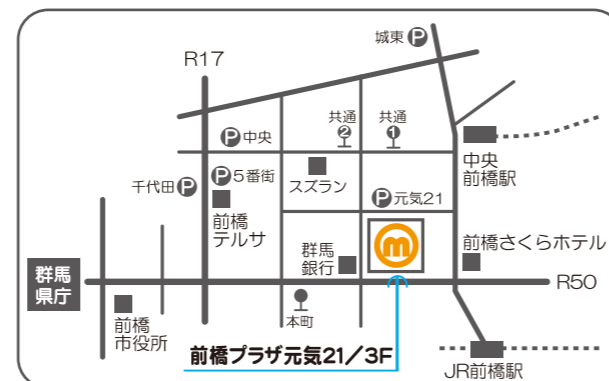
〒371-0023 群馬県前橋市本町2-12-1 前橋プラザ元気21/3F

tel.027-210-2196 fax.027-237-0810

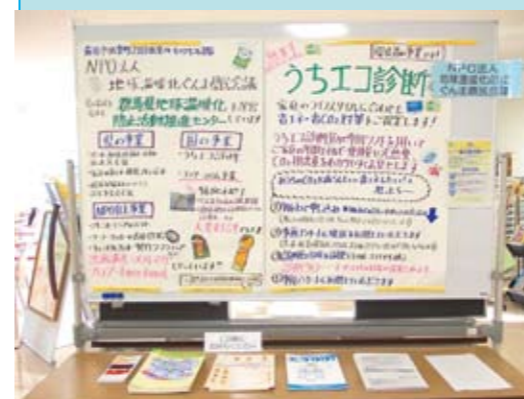
開館時間：午前10時～午後10時（事務所は午後7時まで）

休館日：（12月29日～1月3日）及び全館設備点検等の際は休館

JR前橋駅から徒歩10分 車の場合、市営駐車場ご利用で4時間まで無料



市民活動っておもしろい！
パネル展開催中！見に来てね♪



エコなニュースが満載！



写真は子ども達に大人気



感想のメッセージカードで人の輪をつなげて

現在、Mサポ交流スペースにて登録団体さんの活動内容や活動成果などを広く市民の皆様にご紹介するためのパネル展を開催しています。各団体の活動紹介・イベント告知、作品・研究成果の発表などの内容で、それぞれに工夫が凝らされ、わかりやすく楽しく見ていただけるとと思います。一回の展示期間は2週間、来年の3月30日まで続きます。

助成金情報

助成金・補助金・表彰・募集・事業公募
情報をご紹介します。

『第1回 S I E N² 困窮の子ども支援(県内)助成金公募』

助成金交付対象

- ① 困窮の子どもの(親子含む)支援活動をしている群馬県内団体。
- ② 強く共感出来る団体。
- ③ 団体の法人格は不問。
- ④ 新規事業でも継続事業でも可。

応募・審査・交付時期

- ① 応募締切り：26年1月31日(金) 必着(消印やMサポ届けも有効)
- ② 審査：2月～3月
- ③ 交付：対象団体のみ3月10日までに連絡します。

応募について

- ① 応募用紙は、ブログからダウンロードまたは、Mサポへ。
- ② 応募用紙に記入の上、2部を郵送。(Mサポにて着払封筒を配布)
- ③ 応募用紙は内容が同じであれば、独自で作成可能です。
- ④ 前橋市市民活動支援センター(Mサポ)事務所内(10時～19時)の助成金応募メールボックスでも提出可能。

問合せ・申請先

S I E N² (シエンツー) 富澤
〒379-2144 前橋市下川町 54-8
電話：090-2403-7092
携帯メール：m42.-betel.-092013@docomo.ne.jp
Email：sien4649@rk2.so-net.ne.jp
ブログ：http://sien2.blog109.fc2.com/



任意団体のS I E N²による
第1回助成金をご紹介します！

S I E N² 代表 富澤 康邦さん

S I E N²は、募金活動を通じて寄付文化の醸成を目指すボランティア団体です。こつこつとした活動を通じて僅かながらの下記の取り組みをしています。

- ① ユニセフを通じたアフリカの貧困の子どもの支援
- ② 東日本大震災孤児と復旧支援
- ③ 群馬県内NPO・ボランティアの応援

今回の助成金の背景やきっかけとしては、制約の多い助成金があるなか、団体が自由に使える助成金があってもイイと思っていました。自分には、とても出来ない取り組みをしている団体に敬意を表し、自由に使えるお金で少しの支援になればと思って作りました。また、この助成金は下記の原資で成り立っています。

- ① 沢山の方々からの、ハガキ・年賀状・未使用切手・未使用テレホンカード・金券等の寄付
- ② こつこつ募金活動
- ③ こつこつ自主事業



S I E N²からの
お知らせ！

1枚のハガキから社会貢献しませんか？ 料金受取人払郵便始めました！

上記助成金や寄付金(ユニセフ、東日本大震災孤児支援)の原資とするための、書き損じハガキ、未使用切手、テレホンカード、金券などの寄付のため、料金受取人払郵便を始めました。そのための封筒を各支援センターに置いてあります。今後、企業・商店・団体等に幅広く呼び掛けていきます。社会貢献をしたいけど何をしたら？とお迷いの方々、一度『ハガキ1枚』から出来る社会貢献に取り組んでみませんか？ 当S I E N²にお寄せいただくのもよし、あるいは直接支援先を決めて換金のうえ現金を送るのもよし。某NPO団体では、ハガキ換金額だけで1億2千万もの額になっています。

沢山の小さな小さな善意も大きなうねりの力添えになります。

ボランティアの最初の一歩に！

第35回 ユニセフハンド・イン・ハンド募金 ボランティア大募集

今年も『栄養不良から小さな命を守ろう』を合言葉に上記募金を実施されます。当S I E N²も12/15(日)と12/23(月祝)に高崎駅2階通路で3回目となる募金を実施します。

2回目の昨年は、ビックリするほどの額が集まり、参加した全員が驚き「募金ってこんなにたくさんの方々がしてくれるんだあ!」と感激しました。ちよつとの参加で?多くの充実感が味わえる募金活動に参加してみませんか?

例年、金額当てクイズを実施、募金額に近い金額の方に超美味な苺のプレゼントがありますよ～!



Mサポスタッフの

ぶら～り ボランティア探しの旅

10月26日(土)、前橋中央通商店街の国際交流広場で、福島風の芋煮を味わいながら、福島・前橋の人たちが交流するイベント「前橋芋煮会2013」が開かれました。このイベントは、市民有志の団体「まえばし×ふくしま部」が主催して今年で二年目となります。

このイベントの中で、福島で活動する3団体のトークイベントがあり、そのうちの一つ「(学生団体)福島大学災害ボランティアセンター」の皆さんの発表を聞いてきました。同センターは、東日本大震災以降、福島大学内の避難所運営を経て、福島県を中心とする災害復興活動を行う団体として設立されました。所属学生数は約320人。現在は、仮設住宅



福島大学災害ボランティアセンターの皆さん

・民間借り上げ住宅自治会での足湯や親睦会、津波被災地での復興支援ボランティア、子ども対象のリフレッシュキャンプなどを行っているそうです。学生の皆さんは活動

の中で、被災された方の一人一人違う現状や、家族の大切さなど様々なことを感じながら、福島県が元気になるよう日々奮闘されているようです。

今回出会えたご縁を大切に、福島の皆さんを想いながら自分たちにできることをしていきたいと思いました。

- まえばし×ふくしま部 facebookページ
<https://www.facebook.com/MaebashifukushimaBu>
- 福島大学災害ボランティアセンター ウェブサイト
<http://fukudai-volunteer-center.jimdo.com/>



野菜がたっぷり入った美味しい芋煮



福島の物産も販売

第2回

Mサポってこんなところ



今回は、貸出機材について
くわしくご紹介します♪

●市民活動に必要な機材等が使えます。

貸出機材(無料) ※団体として利用登録後、利用申請が必要です。



- プロジェクタ(1台)
- プロジェクタ用リモコン
- 指示棒
- 電源ケーブル 1.8m
- オーディオアダプタ 20cm
- USBケーブル 1.8m
- コンピューターケーブル
- ・D-sub15 1.8m
- ・D-sub15 10m



- フロアタイプスクリーン(1台)
- 80型(インチ)
- 画面サイズ 1620×1220mm
- ケース一体型のコンパクト収納

- 簡単な2ステップのセットアップ
- 1. 補助脚を回転
- 2. グリップを引き上げる



- ワイヤレスマイク(2本)
- ワイヤレスアンプ(1台)
- AC100V 電源専用、出力 60W
- ビデオコード 3m
- (上記専用キャリアバック入り)
- 電源コードリール(3台)

2本のワイヤレスマイクが
同時に使えます。



- 置き畳(20枚)
- 82cm×82cm

置き畳は、ヨガや寄席、
着物の着付けなどで使われています。
靴を脱ぐイベント時にどうぞ!

